

平成 27 年度 新居関所史料館運営委員会

— 会議録 —

日時：平成 28 年 3 月 11 日（金）10：00～11：10

場所：湖西市民会館 2 階 特別会議室

○出席者

委 員	◎渡辺 和敏		○
	○跡見 厚夫		○
	吉村 理利		○
	平野 克典		○
	牧野 茂		○
事務局	切池 融	湖西市教育委員会 文化課 課長	○
	後藤 建一	湖西市教育委員会 文化課 参事	○
	松山 智次郎	湖西市教育委員会 文化課 係長	○
	嶋村 麻衣	湖西市教育委員会 文化課 主事	○

◎：会長 ○：副会長

1. 開 会

2. あいさつ

- ・ 渡辺会長
- ・ 切池課長

3. 報告・協議事項

①平成 27 年度文化財関係事業報告について

＜事務局＞説明

（質疑・意見交換）

（委員）

（関所史料館の駐車場で行っている）牡蠣小屋に大勢お客さんが来てくれるので、時期で撤去せずに他の何か、別のものを同じ場所でできないか。

（事務局）

牡蠣小屋は牡蠣を焼く時間があるので、その間入る人もいる。確かに集客は多いが、牡蠣小屋で一番困るのは駐車場の関係。今は周りの商店街や店舗駐車場を借りたりしているが、それ以外では、関所の裏の碎石を開放している。イベントをやると、問題となるのは来場者とイベント参加者が重なるので、駐車場をどうするかということ。住み分けをしていかないといけない。

今後、関所整備が終了した場合、関所構内には車が置けなくなるので、考えていかないといけない。

(委員)

関所の団体が紀伊国屋の方に流れないのはどう考えているか？

大御門ができたので、もっと流れてもよいのでは。

(事務局)

団体客は時間の制約があるため、関所だけの観覧になる。

半分から1/3は共通券を買ってくれている団体もあるが少ない。

(委員)

二川本陣から来る人は？

(事務局)

白須賀から歩くので、さきに関所に車を置いて、白須賀から歩く人が多い。

(委員)

紀伊国屋の展示も考えたほうがいい。暗いし地味。ひな祭りの時期は明るくしたら。

紀伊国屋だけの問題ではないので、周辺の家でも参加してもらって、玄関口に雛人形を飾ってもらうなど。

紀伊国屋は入りづらい。のれんもいけないのでは。

(委員)

共通券ではなく関所に払えば入れるようにすれば人が流れるのでは。お金を払ってまで見ようと思わない人が見に行くかも。

(事務局)

受付の手続きは(一本化になり)楽だが、値段を上げなくてはいけなくなる。

(委員)

関所史料館のデータ化とは？

(事務局)

目録に沿って物を確認して写真を撮影している。資料の貸出でなく、映像(データ)資料が欲しいという時が多い。以前はネガ写真であり、データ化しづらいので、今デジタルカメラで撮りなおしている。

(委員)

今博物館では、デジタルアーカイブスとかオーディエンスとか、データ化を進めている。現地に来なくても、関所がどんなものであるか調べることができると、来なくなるのではなく、逆にもっと見たくなり来るようになる。重要な仕事だと思う。

(委員)

大御門と面番所の中の黒フェンスを写真で撮ると、同じ敷地の入り口という感じがしない。フェンスのデザイン変えたほうがよいのでは。

(事務局)

整備が進んだ最終的には、俯瞰写真としてのデザインを考えることも必要だが、面番書と一体化した門だと建築基準法の適用を受ける。大御門は道路区域に立っていることから、関所とは区画をすることで工作物として扱われ、建築基準法の適用を受けない。

(委員)

テレビなどの番所の印象と現場の印象は違う。新居は改造などもない昔のままの関所。勉強する所であるので面白おかしくだけでなく、地元の人も知らないようなことを説明することも必要。

(事務局)

今年から解説シートを5種類作成した。常設・企画展示で無料配布し、家でも振り返れるようになっている。今後シートを増やしていきたい。

(委員)

解説シートは、関心のある人は数年後に見直す。

(委員)

解説シートを小学校に配布しているか？小学生が関心を持って来てくれるのでは。

(事務局)

関所が学校に配布することは活動趣旨ではないので、学校には配布をしていないが、今の解説シートの内容では子供では難しいので、子供向けに内容を作成することを検討する。

(委員)

委員に優待券がでないか？運営委員会で意見を言うためには、年に数回見に行くので。

② H28 文化財関係事業計画について

＜事務局＞説明

(質疑・意見交換)

(委員)

新居西町の棒鼻跡周辺が浜名線の延伸により枳形のイメージがなくなった。本来の形態を看板で残すようにしたほうが良い。できれば永久的に残るように石碑でもつくったらどうか。

(事務局)

棒鼻のところに史跡看板があるので、昔の絵図を入れるなどでわかるようにしたい。

(委員)

応賀寺の不動明王はどこで修繕しているか？

(事務局)

埼玉の吉備文化財研究所。2ヵ年の修繕。

(委員)

同じ場所に戻すのか？

不動堂が外から見えないので、修復しても見えない。

(事務局)

護摩をそこで焚くので、移動はできない。

(委員)

橋本大般若経はあるか？

(事務局)

東福寺に1巻ある。豊橋の大般若経は天平時代のもの。もうひとつは京都博物館にある。どういう経緯で東福寺にあるのかは不明。市の指定になっている。

(委員)

諏訪神社のケヤキは、上のほうが腐っている。

幹が倒れると大変。

(事務局)

樹木医に状況確認と対策を相談し、検討したい。

(委員)

関所の12月の入館者数が少ない。H28. 12月の企画展「高札」はどのようなものか。

(事務局)

収蔵品の「高札」板の展示。

高札が入っている浮世絵の展示など。

(委員)

12月は毎年入館者数が少ないので、企画展の工夫を。

(委員)

無料入館日は？

(事務局)

8月県民デー・11/3開館記念日・旅籠まつりの3日間

無料の日の入館者数もカウントしている。

(委員)

二川は3万人中1万人くらいが無料客。もっと無料の日の入館者数を増やしたい。

(委員)

熱海のMOA美術館は、バスがたくさん来ている。

10時開館以前の9時に研修客の受け入れをしていた。関所も研修受け入れを考えたらどうか。

(委員)

井伊直虎の効果でH28は歴史好きな観光客の需要が見込める。観光客を取り込む検討を。

(事務局)

商工観光課で、浜名湖観光の一環として、観光施策を考えているようである。関所(近世)と直虎(中世)の時代が違うので、関所の展示で関係性をどう結びつけるか。イベント時の入館割引などの協力などになるのか。

(委員)

例、直虎が生きた湖西地方、本興寺史料、家康、宇津山城などの紹介は。

(事務局)

国指定の文化財は移動が難しいので、関所史料館の展示施設の状況では受け入れが難しい。外国人はあまり来ていないので、中国語版のパンフは作っていない。

(委員)

中国人は湖西にきている。興味があれば関所にも来る。

(委員)

史跡案内人の会の人数と活動内容は？

(事務局)

会員数30人。定例会、関所の案内。GWのイベント開催、紙芝居など。

4. 閉 会

(以上)